

活動内容報告書

団体名		沖縄県網膜色素変性症協会(JRPS沖縄)
直 近 3 か 月 活 動 報 告	2019年 5月 26日	活動名 ：社会見学を兼ねた患者・家族の交流事業 内容 ：① 沖縄美ら海水族館の見学並びに暗所視支援眼鏡（世界で初めて開発された暗い場所でも物が見ることができる眼鏡）の体験会 ② 沖縄ネオパークの見学、参加者：50人、活動総額198,000円（内共同募金会助成89,000円、貴社からのご寄付21,000円、を活用させていただきました。）
	2019年 7月 7日	活動名 ：第7回総会並びにアイフェスタの開催 場所：浦添市産業振興センター(結の街) 内容 ：医療講演会、医療相談会、患者並びに家族の交流会、福祉機器展示会（参加者98人・活動総額216,478円、共同募金会助成額89,000円、貴社からのご寄付金50,000円を活用させていただきました。）

**沖縄美ら海水族館と沖縄ネオパーク見学
暗所視支援眼鏡の体験会実施**



**第7回沖縄県網膜色素変性症協会総会
並びに医療講演会・医療相談会
患者・家族の交流会・福祉機器展**



コメント

網膜色素変性症に関する情報が少なく、アイフェスタ（医療講演会・医療相談会・交流会・福祉機器展などの開催により、医師の講演会や相談会などから得る情報は大変貴重です。また、福祉機器展も同時開催されますので、衰えていく視機能を補うための、個々人に合った機器を体験することができます。

また、視覚障害者は、社会見学は個人では、なかなか行うことができませんが、当協会開催の事業に参加することで、同病者との交流も可能になり、今では前向きに生活することができます。

貴社からの心温まるご寄付を頂き、会員一同、衷心より感謝申し上げます。